【導入事例のご紹介】エンワールド・ジャパン株式会社が人事管理システムに「サイレコ」を採用
～多言語対応によるグローバル化の支援と、人事データ活用のための一元管理を実現～

株式会社アクティブ アンドカンパニー（本社：東京都千代田区／代表取締役社長兼CEO：大野順也、以下AAC）は、当社のクラウド型HRオートメーションシステム「サイレコ」（以下、サイレコ）を導入したエンワールド・ジャパン株式会社（本社：東京都中央区／代表取締役社長：ヴィジェイ・ディオール）の事例を公開しましたので、お知らせいたします。

エンワールド・ジャパン株式会社では、これまで、人事情報の管理場所がシステムやExcelなど複数箇所に分かれており、正確なデータをすぐに取り出せず、人事業務において作業時間がかかるといった課題がありました。今回、部門共通で使用していたシステムの契約終了にともない、人事部門に特化したシステム導入を検討する中、日本語と英語の両方に対応可能なシステムであること、必要なデータを抽出するためのカスタマイズ性が高いこと等、これらを実現できることから、AACのサイレコの導入を決定しました。

また、勤怠システムにおいては、グローバルで展開している勤怠管理システムだと、日本特有の法律への対応が難しいことから、フレックス制度の集計ができること、従業員の出社日を把握がしやすいこと等の理由により、ヒューマンテクノロジーズ社が提供するKING OF TIMEと、AACが提供するKING OF TIMEの導入支援サービスを合わせて導入することを決定しました。
結果、今回のサイレコ導入により、「多言語対応による企業のグローバル化の支援」「人事情報の一元管理による人事状態の見える化」「必要なデータをカスタマイズして抽出できる柔軟性」「ワークフロー機能による情報更新の時間短縮」を実現し、KING OF TIMEおよびAACが提供する導入支援サービスにより、「多様な勤務パターン、雇用形態への対応」「残業時間や有休残日数の明確化」「複雑な初期設定の効率化」を実現いたしました。

導入事例の詳細は下記のURLよりご覧ください。
【詳細URL】https://www.aand.co.jp/case/enworldjapan/

▼人事領域のデジタルトランスフォーメーションとサイレコのコンセプトについて
現在、労働力人口の減少やテクノロジーの発展、デジタルディスラプターの台頭などを背景に、多くの企業がデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に取り組む必要に迫られています。また加えて、新型コロナウイルス感染症対策や働き方改革の推進にともない、DXは急速に進展しています。
DXの実現とは、これまでの単なるシステムの導入による業務効率化ではなく、デジタル・テクノロジーを使って業務や働き方、更には経営そのものを変革するような新しいビジネスモデルを創出することです。

そのような中、企業の成長エンジンともいえる人材を司る人事領域（組織・人事・人材の領域）のDXにおいては、人事データを管理・活用できるプラットフォームやエコシステムを意識したシステムの導入・運用が急務課題になっています。そしてこのプラットフォームやエコシステムを意識したシステム導入が、新たな働き方への対応やタレントマネジメントの自動化などを実現していきます。

▼ＨＲオートメーションシステム「サイレコ」の概要～組織を科学し、人事の未来をデザインするツール～
●名称：ＨＲオートメーションシステム「サイレコ」
●仕様：クラウド型システム
●サイレコ関連動画一覧
・第一弾：『2分でわかるサイレコ！！』

・第二弾：『サイレコ・定型業務の効率化編』

・第三弾：『サイレコ・タレントマネジメント編』

【株式会社アクティブ アンド カンパニーについて】
会社名：株式会社アクティブ アンド カンパニー
所在地：東京都千代田区九段南3-8-11飛栄九段ビル５Ｆ
代表者：代表取締役社長兼ＣＥＯ大野順也
設立年：2006年1月5日
資本金：41,050万円（資本準備金含む）
主事業：組織活性化コンサルティング業（組織・人事コンサルティング業）、クラウドサービス事業
ＵＲＬ：https://www.aand.co.jp/

本件に関するお問合せ先
株式会社アクティブ アンド カンパニー
事業推進室広報担当／関口
TEL／ 03-6231-9505
e-mail／ aac-pr@aand.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com